



KONICA MINOLTA

NEW

お客様の測定のお困りごと これで解決！



CM-700d
との違いは？



縦型ポータブルの進化系

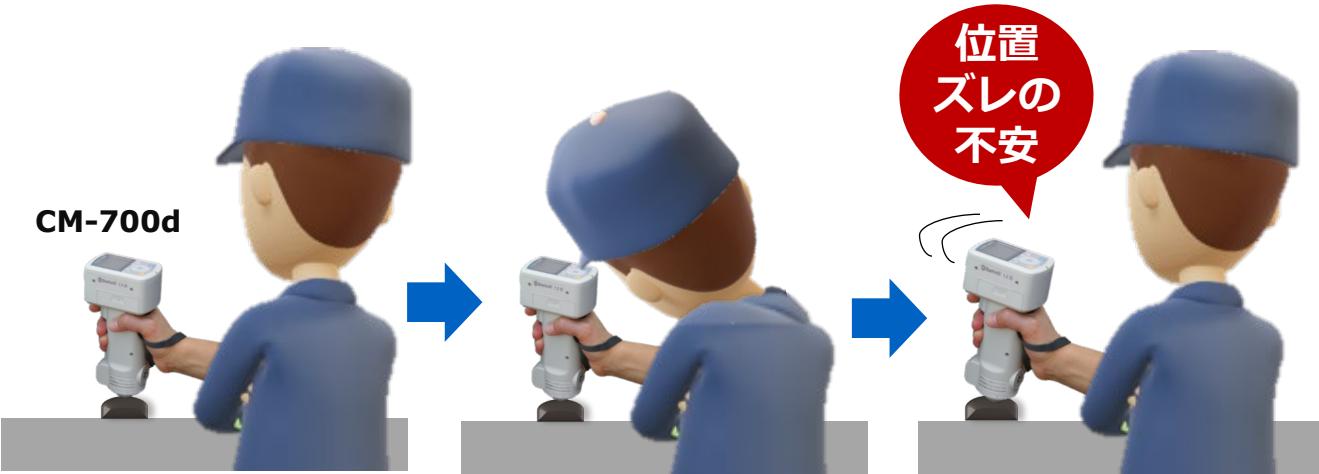
分光測色計

CM-17d



課題

測定に際し、特に曲面や小物部品では、
測定箇所を横から覗いて測定エリアの
確認が必要になり、また測定位置が見えない状態で測
定する不安がある。



ご提案！

電子ビューファインダー機能は測定ボタン
の長押しで使用可能となりますので、
測定も含め、測定ボタンを人差し指に添えた測定姿勢の
ままで、狙い通りの測定箇所が簡便に測定できます。





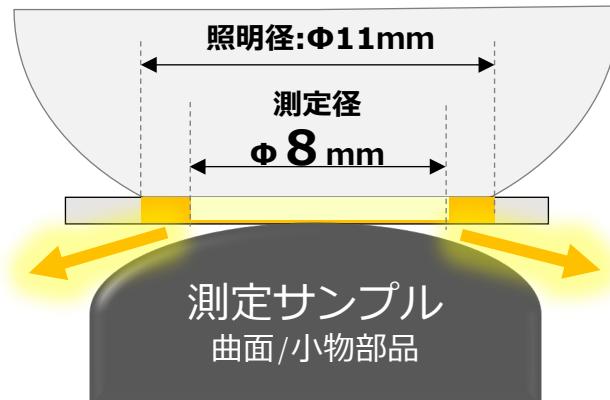
課題

測定径が大きいと自由曲面のサンプルの場合
平面箇所に当てにくく、小物部品は
測定できない。

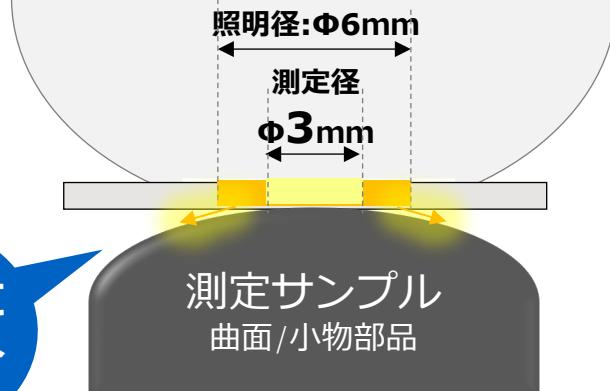


ご提案！

測定径を小さくすることで自由曲面の多い
サンプルでも平面を狙って測定することができます。
測定径Φ3mmでの測定をお勧めします！



CM-17d
CM-16d



CM-17d
CM-16d

NEW CM-17d



CM-17dは、
測定径Φ3mmに切替え可能です。
更に電子ビューファインダー機能
搭載で測定位置を確認して測定が
可能になります。



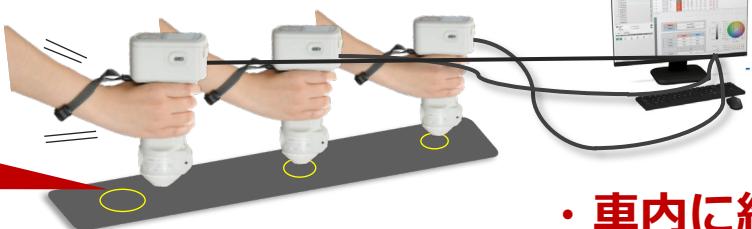
課題

・電源やPC通信ケーブルが繋がっていると測定のたびにストレスになる。



・PC通信ケーブルが届く範囲内にPCを配置する制約がある。

測定したい箇所に届かない



・車内に組付けた部品や障害物があるところでケーブルは邪魔



※CM-700dはBluetoothのみ



ご提案！

PCとのケーブル接続を気にせず測定できる無線LAN機能をご活用ください！



NEW

CM-17d



製造現場



管理室

製造現場とデータの同時管理が可能

各生産ラインで製品の色を
CM-17dでコードレスにて測定



管理室PCの色彩管理ソフトウェア
SpectraMagicNX2にデータが転送され
それぞれのラインの状況を確認



課題

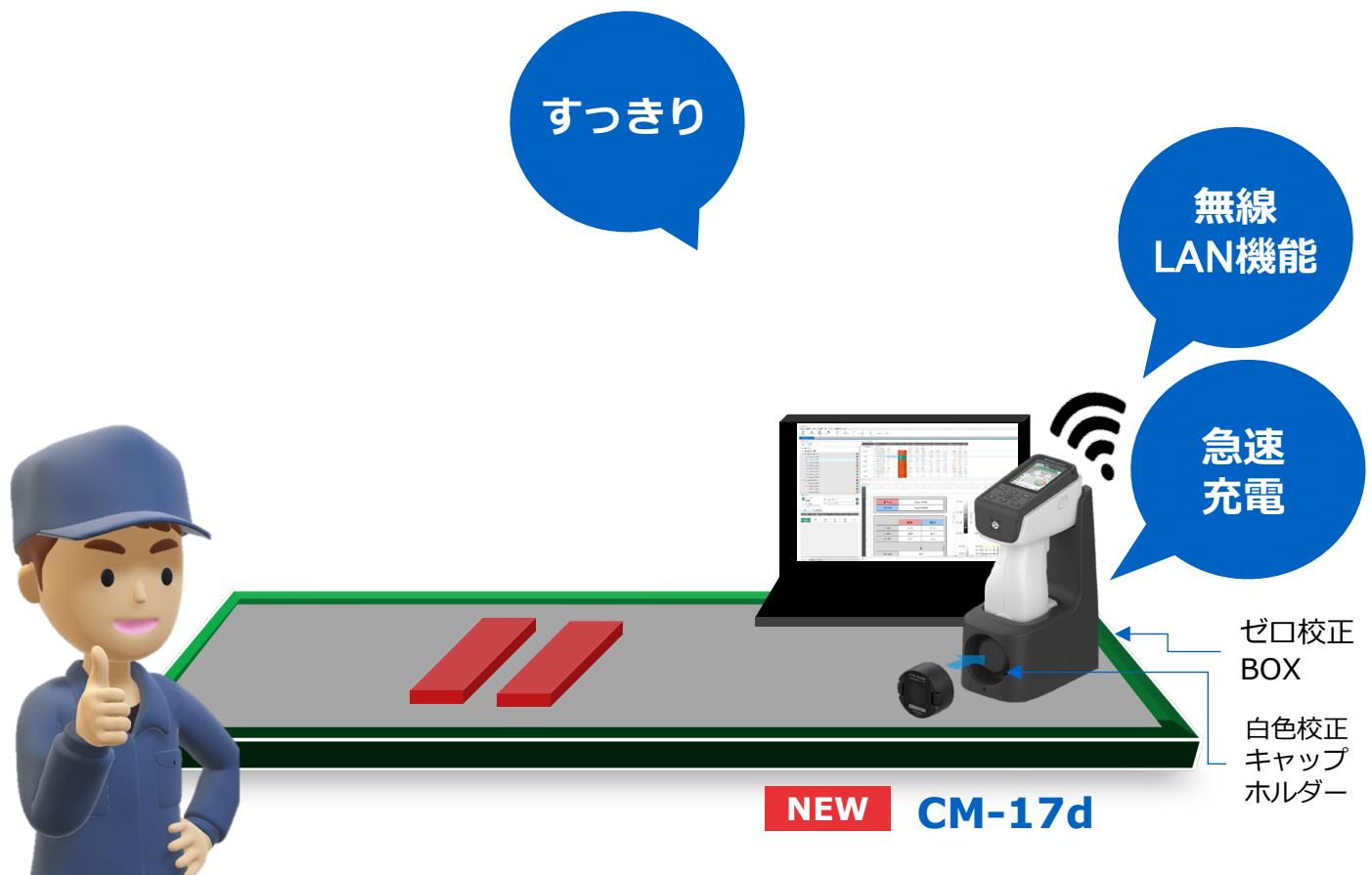
白色校正板、ゼロ校正ボックスを用いて校正後、測定したあとで、本体を横置きで作業するので、置き場所が煩雑になってしまう。



ご提案！

煩雑になっていた測定スペースが整理整頓できます。測定のオフタイムは測色計をクレードルに収納。次の測定のために充電まで行えます。

- CM-17dは、クレードル（充電機能、ゼロ校正BOX、白色校正キャップホルダー）が標準付属！
- 大容量バッテリー（リチウム電池）
- USB Power Delivery対応 専用ACアダプター/専用ケーブル付き





課題

据置き型と違って、ポータブルタイプの場合、持ち運びが可能なので、可搬時や使用時に発生しがちな測定器への衝撃や急激な温度変化に対して測定値の変動が心配。



研究室・試験室



製造現場

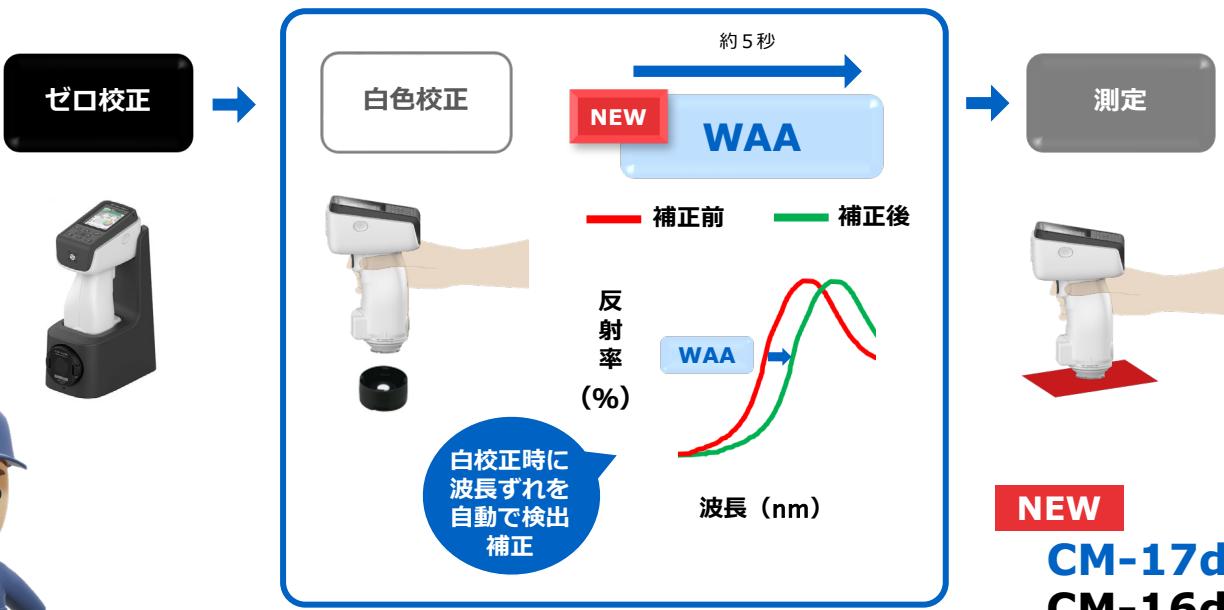


ご提案！

ポータブルタイプ初の波長補正機能により
高い安定性、測定精度の維持を実現

自動波長診断・補正機能「WAA(Wavelength Analysis & Adjustment)」は測定器の波長ずれを自動で検出し補正するコニカミノルタ独自の技術です。可搬時や使用時に発生しがちな測定器への衝撃や急激な温度変化に対して測定値の変動を抑えることにより、測定器データの信頼性を維持し続け、より安心してご利用いただけます。

※CM-17d/16dの購入から1年間は、「WAA」を無償でご提供。2年目以降は点検・校正サービスを受けることで、継続利用が可能です。





課題

ネジ穴が1点のため、固定の際に回転しないように他の箇所を固定する必要あり



不安定

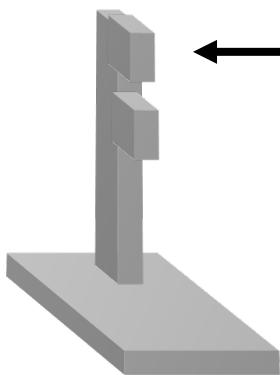
CM-700d

1



ご提案！

ネジ穴が2点あるので治具への取付も安定！



測定台

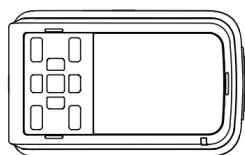


ロボットアーム



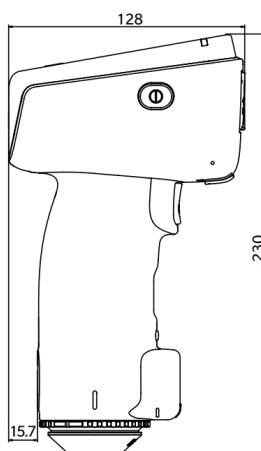
NEW

CM-17d
CM-16d

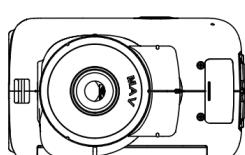


128

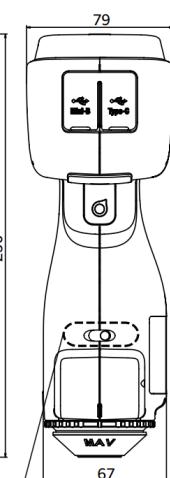
79



183
42
15.7



2-Tripod mounting
screw hole, Depth: 5.5



CM-17d only

取付も
安定！





性能向上（器差・繰返し性・暗色測定）

	 NEW CM-17d	 CM-700d
器差	$\Delta E^*ab \leq 0.12$	$\Delta E^*ab \leq 0.20$
繰返し性	$\Delta E^*ab \leq 0.02$	$\Delta E^*ab \leq 0.04$

器差：BCRAシリーズⅡタイル12色の平均値（MAV-SCI、コニカミノルタマスターボディ基準、当社測定条件による）
繰り返し性：色彩値の標準偏差（白色校正後、白色校正板を5秒間隔で30回測定したき、当社測定条件による）

暗色測定は、ハンディタイプ最上位機種CM-26dGシリーズ同等



LED光源＆ユーザー光源が3つまで追加可能

LED照明下やお客様ご使用の任意照明下でのL*a*b*値の評価が可能に！



 NEW CM-17d	 CM-700d
A,C,D50,D65,F2,F6,F7,F8,F10,F11,F12,ID50,ID65, LED-B1～B5,LED-BH1,LED-RGB1,LED-V1,LED-V2, ユーザー光源	A,C,D50,D65,F2,F6,F7,F8, F10,F11,F12

※ここに記載の内容、仕様および外観は都合により予告なしに変更する場合があります。

お気軽にお問い合わせください！

計測機器に関するお問い合わせはこちら
<https://www.konicaminolta.jp/instruments/contact/>

コニカミノルタ ジャパン株式会社 センシング事業部
〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1



お問い合わせ



センシング事業部
WEBサイト